

東京工業大学 精密工学研究所 極微デバイス研究部門

中村研究室

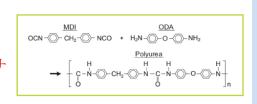




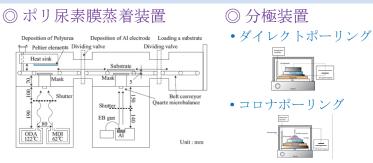
# ポリ尿素樹脂を用いた超音波トランスデューサ

### 1. はじめに

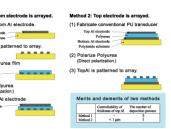
- ポリ尿素膜の作製 → 高い膜厚制御性をもつ蒸着重合法
- 微細アレイ電極の作製 → フォトリソグラフィー技術
- 100 MHz 動作可能な 32 素子のリニアアレイトランスデューサの試作



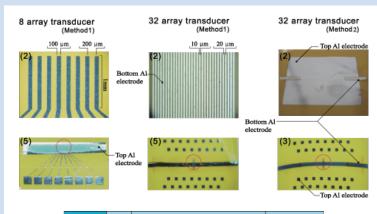
### 2. 作製方法



#### ◎フォトリソグラフィー技術



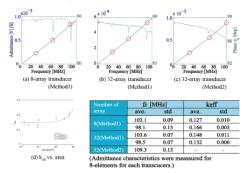
## 3. ポリ尿素アレイトランスデューサ



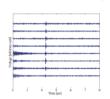
Number of array	yield	TpU [μm]	Tt_A1 [μm]	Τ <sub>b_A1</sub> [μm]	S [mm <sup>2</sup> ]	Er	
						(ave.)	(std)
8(Method1)	8/8	3.5	5.0	0.5	0.09	3.6	0.13
	8/8	3.5	5.0	0.5	0.10	4.4	0.15
32 (Method1)	28/32	3.5	5.0	0.5	0.015	8.1	0.53
	28/32	3.5	5.0	0.5	0.025	8.3	0.49
32 (Method2)	32/32	3.5	0.5	0.5	0.010	11.8	2.98
Tpt: Thickness of Polyurea			Tb Al: Thickness of bottom Al electrode gr: Relati				mittivity

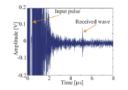
# 4. 実験結果



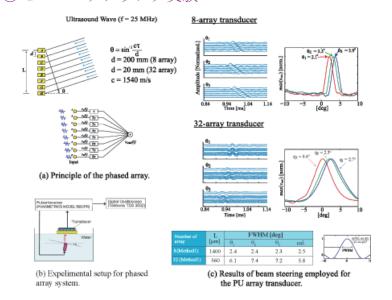


#### ◎ パルス / エコー実験





#### ◎ビームステアリング実験



### 5. 結論

- フォトリソグラフィー技術を利用して高周波微細アレイトランスデューサを作製するに当たり、ポリ尿素が大変適した材料の一つであることが判明した。



東京工業大学大学院 総合理工学研究科 物理情報システム専攻 波動応用システム講座

担当:高安 俊貴 (M2)